

## 競技注意事項

### 1. 競技規則について

本大会に適用する規則は、2015年日本陸上競技連盟規則及び本大会規定による。

### 2. 競技方法について

(1) 男女別学校対校とする。

(2) 男女別の学校得点によって順位を決定する。種目得点は、1位8点・・・8位1点とする。

### 3. 練習について

練習場所は、以下の通りとする。

陸上競技場バックストレート外側の直線（4レーン分）

競技場周囲の舗装面一周

多目的グラウンド（投てき練習は一切禁止する）

競技場での練習は、以下の時間帯で行うことができる。

8月20日（木） 準備終了後～12:10

8月21日（金） 8:00～ 9:20

8月22日（土） 8:00～ 9:20

### 4. 招集について

(1) 招集所は、200mスタート付近外側に設ける。

(2) 種目別の招集開始・完了時刻は、競技日程欄に記載のとおりである。

(3) 招集の手順

① 招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。同時にトラック種目出場者は腰ナンバーカードを受け取り、指示された場所につけること。同時にナンバーカード・スパイク等の確認を受ける。

② 点呼の代理は認めない。招集完了時刻に遅れた者は、棄権したものととして処理する。

③ 2種目同時に兼ねて出場する競技者は、事前に本人がプログラム添付の「2種目同時出場届」に必要事項を記入し、第1種目の点呼時に競技者係に提出すること。その場合に限り、代理人の点呼を認める。

(4) リレー種目について

① リレーのオーダー用紙は、プログラム添付のものに必要事項を記入し、各ラウンドの招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出すること。

② オーダー用紙の提出がない場合は、棄権したものととして処理する。

③ 点呼は、4人全員で受けること。（他種目に出場し、届出完了の場合は代理人可）

(5) 事前に棄権の種目がある場合は、招集開始時刻までにプログラム添付の「棄権届」に必要事項を記入し、競技者係に提出すること。

(6) 招集所から競技場所へ行く場合は、競技者係の指示に従い、第2、第3コーナーのゲートから入場すること。

### 5. 競技進行について

(1) 番組編成及び競技の抽選について

① レーン順・試技順はすべてプログラム記載の順番とする。準決勝以降の組み合わせは、すべて番組編成員が行い、記録掲示版付近及び招集所で発表する。

② トラック競技において次のラウンドへ進出する際、その最下位で同タイム(1/100単位)が出た場合の進出者の決定は以下の通りとする。

・セパレートレーンを使用する種目は、写真を拡大して精査し優劣の判定をする。

（それでも決められない場合は本人または代理人により抽選する）

・オープンレーンを使用する種目は、同タイムの競技者全員の進出を認める。

(2) 競技について

① 競技役員・補助員及び当該種目出場者以外は競技エリアに立ち入ることができない。また、競技者の本部前の通行を厳禁する。

② 短距離種目では競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。

③ トラック競技におけるスタートについて

A スタートの指示については英語とする。

a 400mまでの競走(リレー競技を含む)におけるの指示は、「On your marks:オン・エア・マークス」「Set:セット」の言葉を用いる。

b 400mを超える競走(リレー競技を除く)におけるの指示は、「On your marks:オン・エア・マークス」の言葉を用いる。

B 一度目の不正スタートで、その競技者は失格となる。

④ スパイクピンは11本以内とし、全天候型の9mm以下のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。

⑤ナンバーカードはユニフォームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は胸部または背部だけでよい。

### (3) 跳躍競技について

①走高跳・棒高跳のバーのあげ方は下記のとおりとするが、状況に応じて変更する場合がありますので審判員の指示をよく聞くこと。

男子走高跳 155(練)－160－165－170－175－180－185－190－193

女子走高跳 125(練)－130－135－140－145－150－155－158－161

男子棒高跳 240(練)－260－280－300－320－340－350－360－370

女子棒高跳 210(練)－220－230－240－250－260－270－280－290

\*同記録による1位決定と近畿大会出場権決定のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

②三段跳の踏み切りは下記のとおりとする。

男子 12m00      女子 9m00

### 6. 競技用具について

(1) 棒高跳のポール及びやり以外の競技用具は、競技場備え付けのものを使用すること。

(2) やりの検査は、競技開始の80分前より60分前までに、100mスタート付近の用器具庫で行う。

### 7. 表彰について

(1) 各種目3位までの入賞者を表彰する。成績発表後直ちに受賞者席に集合すること。他の種目に出場している場合は、必ず表彰係に連絡の上代理人を出すこと。

(2) 表彰式では以下の表彰を行う。

- ・男女別優勝校には県高体連陸上競技専門部より、優勝盾を授与する。
- ・男女別総合・1年の部・2年の部各3位までの入賞校に賞状を授与する。
- ・男女優秀選手各1名に最優秀盾を授与する。
- ・男女別優勝校に顧問表彰をする。

### 8. 近畿高校ユースの出場について

- ・各学年、各種目3位までに入賞した選手は、近畿高校ユース(兵庫・ユニバ記念競技場)の出場権を得る。ただし、女子3種目(棒高跳、三段跳、ハンマー投)は学年を問わず3位まで、リレーは学年を問わず6位までとする。なお、走高跳、棒高跳は、3位までの3名とする。
- ・やむを得ず欠場する者、県外の大会・記録会等で今季自己最高記録を出した者及びリレー種目の登録メンバーについては、本大会終了までに顧問が本部情報処理室まで申し出ること。

### 9. その他

(1) 競技場の開門は、3日間とも8時00分とする。

(2) ゲートは、第2コーナー・第3コーナーを解放する。

(3) 記録は、玄関ホール前に掲示板を設置し掲示する。

(3) 場所取り、テントの設営、横断幕・のぼり等の設置について

場所取りについては、20日(木)8:00以降とし、それ以前に場所取りをしてはいけない。

○メインスタンド

- ・場所取りは厳禁する。
- ・スタンド最上段は練習場所の一部となるため何も置かないこと。
- ・横断幕・のぼり・テントなどの設置を厳禁する。

○サイドの芝生

- ・テントは設置してよいが、舗装面にかからないようにする。
- ・横断幕、のぼりは、後方茶色のフェンスへ設置してもよい。

○バックストレート外側の芝生(掲揚ポール付近を含む)

- ・場所取りは厳禁する。
- ・横断幕・のぼり・テントなどの設置を厳禁する。

(4) 応援はスタンドで行い、集団での連呼応援は、自粛すること。

(5) 競技中における事故・負傷については応急措置のみを行う。

(6) 各チーム(学校)の控え場所及びスタンドの清掃は、監督・顧問・キャプテンの指示により確実にいき、各学校で出たごみは、確実に持ち帰ること。

また、次の割り当てにて競技終了後の清掃を行う。

20日(木)      和歌山市、海南、有田地区の各校

21日(金)      紀北、東牟婁地区の各校

22日(土)      御坊、田辺地区の各校

(7) 競技エリア内に携帯電話等の通信機器を持ち込まないこと。

(8) 貴重品・荷物類は各自で管理し、盗難等十分注意すること。

(9) 通行禁止・使用禁止の掲示のある場合は、遵守すること。